

新入荷商品のご紹介



本塩沢 着尺
大きなシボが特徴でサラリと涼やかな着心地です。新潟県を代表する伝統工芸の本物の味わいです。

198000円



和想庵 帯留め
純銀製の帆船の帯留めは涼やかで、これから暑い季節に浴衣や夏着物の帯まわりをおしゃれに演出します。

33000円



畳表 下駄
畳表の桐下駄に紅型風の鼻緒が鮮やかに生えます。気持ちのいい履き心地で、夏場の涼やかな足元を演出します。

21900円



竹巧彩 竹バッグ
大分県臼杵市で手作りで作られる竹巧彩のバッグです。巾着は贅沢に黄八丈の生地を使い、高級感あふれる本物の手工芸です。

198000円

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2022年5月号

ごあいさつ



2年間中止していた地元のお祭り『仁吉まつり』が、久々に開催されることになりました。私も実行委員として日々準備に奮闘しています。やっぱり、お祭りは心ウキウキしますね。もちろんコロナ前のように手放しで楽しめるわけではありませんが、感染対策も十分にし、楽しいお祭りにしていきたいと思います。是非遊びに来てください。

6月の連休

6月7日(火) 8日(水)

特集 工芸キモノ野口の魅力



新型コロナウイルスが流行りだして、3年近く経ち職人さんの減少がとても問題になってきました。そんな中でもまだまだ伝統的な技法で本物のものづくりをしている工房があります。それが『工芸キモノ野口』さんです。『工芸キモノ野口』さんの歴史は、享保18年(1733年)初代 金谷安部兵衛が京都・油小路四条にて呉服商を創業します。それから280年…当代で8代目を迎えた長い時間を染めひと筋に歩んできた京友禅の老舗です。京友禅といえば、型染や糸目友禅、絞り、刺繍などを組み合わせ、豪華な装飾を施す技法で、現在の野口さんではこれらの型友禅、糸目友禅、絞り、刺繍などの技法を主としたものづくりを行っています。そして、昔ながらの手仕事と野口の培ってきた感性。この二つが上手く混ざりあうことで、



独特の意匠と色が生まれます。古典的な意匠はもちろんですが、遊び心あるデザインや洋のデザインもあり、とても面白いものづくりを展開されています。確かに、こだわったものづくりの場合、当然コストが上がるので、少し割高になることもありますが、長い間愛用していくと飽きがこないどころか、ますます使い心地の良さが認識できたり、色合いや、柄の立体感の良さを、感じるができると思います。

SNSで情報発信中!

かわちやの新着商品や産地のものづくりの話、竹次郎カフェの開催日などSNSでも発信しています。

フェイスブック



kawachiya888

インスタグラム



kachuan888



呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

https://www.gofuku-kawachiya.co.jp

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539